

ささやかなこの人生

歌・詞・曲：伊勢正三

花びらが散った後の 桜がとても冷たくされるように

誰にも心の片隅に 見せたくはないものがあるよね

だけど人を愛したら 誰でも心の扉を閉め忘れては

傷つきそして傷つけて 引き返すことのできない人生に気がつく

優しかった恋人達よ 振り返るのはやめよう

時の流れを背中で感じて 夕焼けに涙すればいい

誰かを愛したその日には 例えばちっぼけな絵はがきにも心が動き

愛を無くしたその日には 街角の歌にもふと足を止めたりする

風よ季節の訪れを 告げたら淋しい人の心に吹け

そして巡る季節よ その愛を拾って終わりのない物語を作れ

優しかった恋人達よ ささやかなこの人生を

よろこびとか悲しみとかの 言葉で決めて欲しくはない